

1月 給食だより

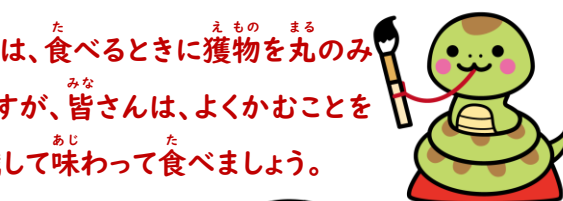
令和7年1月 瀬戸内市学校給食調理場

新年あけましておめでとうございます。
今年度も、残すところあと3か月となりました。
引き続き、毎日の給食時間が待ち遠しくなるような、
魅力ある給食作りに努めていきたいと思ひます。
本年もよろしくお願い致します。



今年巳(へび)年!

へびは、食べるときに獲物を丸のみ
しますが、皆さんは、よくかむことを
意識して味わって食べましょう。



1月24日~30日は、全国学校給食週間です!

日本の学校給食は、明治22年、山形県鶴岡町(現:鶴岡市)の私立忠愛小学校で提供されたのが始まりとされています。その後、各地に広まったものの、戦争による食料不足で中断されてしまいました。
戦後、子どもたちの栄養不足を改善するため、昭和21年にアメリカの支援団体「LARA(アジア救済公認団体)」から、給食用物資の寄贈を受けて、翌年1月から学校給食が再開されることになりました。昭和21年12月24日に、東京都内の小学校で給食用物資の贈呈式が行われたことから、この日を「学校給食感謝の日」としましたが、昭和25年度からは、冬休みと重ならないように1か月遅らせて1月24日~30日までの1週間を「全国学校給食週間」とすることが定められました。

全国学校給食週間を通して、学校給食の意義や役割などを皆さんに知ってもらい、
学校給食についてあらためて考える機会にしてほしいと思ひます。

学校給食の移り変わりをしてみよう!

明治22年	戦後(昭和20~30年代)	現在
私立忠愛小学校で提供されたとされる給食。	支援物資の脱脂粉乳や缶詰、小麦粉などを使った給食。	地域でとれる旬の食材を取り入れ、郷土料理や行事食、世界の料理など、食育の教材となる給食。

今年の学校給食週間は、「病気にまけない元気なからだ」をテーマにした献立を考えました。
食べながら楽しく学んで元気なからだをつくる生活習慣を身につけましょう。

び たみん たっぷり 野菜を食べよう
ビタミンACE(エース)で免疫力アップ!

よくかんで しっかりみがいて 自慢の歯
よくかんで食べるとだ液がたくさん出ます。だ液は、口の中の汚れを落としてくれます。

う がい 手洗いをしっかりしよう
き をつけよう 塩分控えて きれいな血管

に ゆうさんきん 発酵パワーで おなかも元気
乳酸菌は、便秘を予防してくれるだけでなく、免疫力もアップさせてくれます。

ま すくを 必ずつけよう
給食を準備する時は、
清潔なマスクをしましょう。

け んこうチェックを忘れずに
体調がよくない場合は
給食当番を交代して下さい。

な んでも食べよう
好き嫌いをすると成長に必要な栄養が
十分とれないことがあります。

い ち日の 元気をつくる 朝ごはん
★朝ごはんの役割★ ①脳のエネルギー源になる ②便秘を予防する ③体温を上げる

食のしあわせプロジェクト公式SNS

Instagram Facebook

瀬戸内市は、ふるさと納税を活用し、給食への地場産物の購入・活用、環境に配慮した農業の普及、こども食堂の運営支援などに取り組んでいます。

「食のしあわせプロジェクト」で寄附をいただいた企業を紹介します(令和5年11月~令和6年11月)

木徳神糧株式会社 株式会社 みゆきやフジモト 三宝ウエルネス株式会社(浅野産業グループ) 生活協同組合おかやまコープ WINLIGHT ZEROUM Inc.

給食の生鮮野菜の地場産率(重量ベース)
令和6年度4~11月
瀬戸内市産 23.3%
岡山県産(瀬戸内市産を含む) 41.0%